

家庭学習のてびき（5・6年用）

今和泉小学校

この手引きには、みなさんが家で勉強をするときの方法や気を付けることなどがまとめられています。参考にして、家庭学習をもっと楽しく充実したものにしてください。期待しています。

学習の前の確にん

- 1 テレビを消して、机の上のいらぬ物を片付けましょう。
- 2 学習に必要な物を準備し、今日の学習のめあてをもちましょう。
- 3 習った漢字を使いながら文字をていねいに書きましょう。

学習時間の目安

5・6年・・・60～80分程度



学習の内容

★ 次の学習は、毎日しましょう。

- 教科書を声に出して読む。
 - ・ 「、」や「。」に気をつけてすらすら読めるようにしましょう。
 - ・ 国語の教科書だけでなく、社会科や理科、家庭科の教科書なども声に出して読んでみましょう。
- 習った漢字をしっかりと練習する。
 - ・ 新出漢字だけでなく、これまでに習った漢字や、苦手な漢字なども練習しましょう。
 - ・ お手本（ドリルや教科書など）を書き写すだけでなく、読みがなだけを先に書き、後から漢字を当てはめたりするなど、自分にあったやり方で練習しましょう。

★ 他にも、次のような学習をしてみましょう。

- その日に学習した内容を、ノートや教科書でもう一度確認しましょう。
- 明日学習する教科書のページを開いて、読んだり、自分なりに考えたりしてみよう。
- テストでまちがえた問題をノートなどにやり直しましょう。

日記の書き方

- 五感（見たこと、聞いたこと、におい、味わったこと、さわった感じ）や会話、したこと、思ったことや考えたことを使って、いろいろなテーマで書いてみましょう。

自由課題の取り組み方

- 復習だけでなく、予習にもチャレンジしてみましょう。
- にたような学習が毎日続いてしまわないようにしましょう。（下に書かれてある例を参考にしましょう。）

【国語】

- ・ 新出漢字の意味や、その漢字が使われている熟語を、辞典で調べながら書いてみる。
- ・ 教科書に出てくる表現を使って、短文作りをする。
- ・ 教科書の大事な部分や、授業でノートにまとめたことなどををていねいに写す。
- ・ テストでまちがえた問題をもう一度やり直す。

【算数】

- ・ 教科書に書かれた大切な文章を写す。
- ・ 学習した内容を使って、問題作りをする。
- ・ 計算ドリルで復習をしたり、次の時間の内容を予習してみる。

【社会】

- ・ 新聞記事やニュースなどから、学習したことに関連のあるものを見つけ、それについて自分なりの考えを書く。
- ・ 教科書を読み、書かれている内容を「問い」と「答え」の形でまとめる。
- ・ 人物調べ、地名調べ、国土調べなどをする。
- ・ 自分でテーマを決め、資料やインターネット等で調べ、まとめる。

【理科】

- ・ 図や表を使って、学習したことや実験結果などをまとめる。
- ・ 教科書を読み、書かれている内容を「問い」と「答え」の形でまとめる。

【その他】

- ・ 家庭科で学習したことを文や絵でまとめる。
- ・ 音楽で学習した曲や作曲家、楽ふや記号などをまとめる。
- ・ 体育の種目のルールやこつなどを文や絵でまとめる。

学習がおわったら

- ☆ 終わったら、おうちの方に見てもらいましょう。
- 分からないところは次の日に、先生や友達に聞きましょう。
- 先生に見てもらって、間違えたところを直して、見てもらいましょう。
- ☆ 忘れ物がないように明日の学習のじゅんびをしましょう。

